

樟木館日和

しゅもくかんびより◆第十九号



発行日: 2019年3月30日

発行: 文化のみち樟木館

指定管理者: 特定非営利活動法人樟木俱楽部

新しい元号とともに大きな節目を迎えることとなり、様々な企画に挑戦し、皆様により楽しんでいただける施設を目指します。

大正から昭和、平成からさらに未来へと続き、大切に育まれる場所として、この建物は存在し続けることだと思います。

これからも文化のみち樟木館をどうぞよろしくお願いします。

文化のみち樟木館館長 坂口範泰

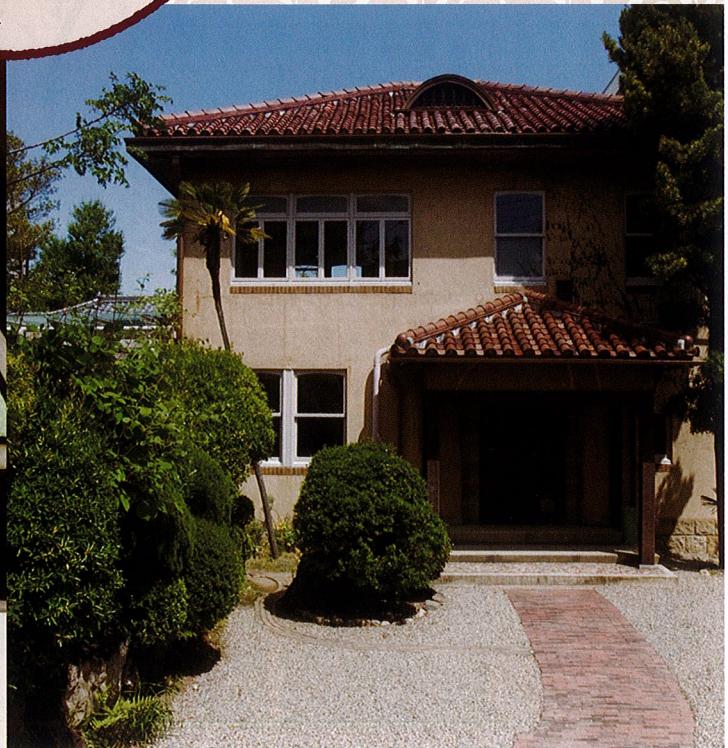
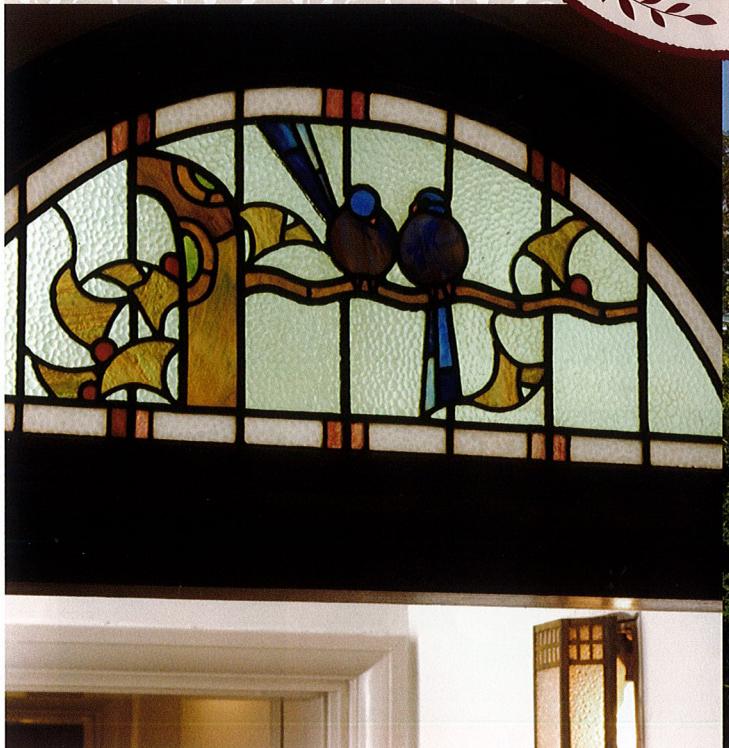
大正口マンから
昭和モダンへ

開館十周年

「文化のみち樟木館開館十周年を迎えて」

文化のみち樟木館は七月十七日に開館十周年を迎えます。

開館以来長きにわたり、展覧会、コンサート、講演会など、文化のみち樟木館主催の催しと貸室を利用していただいた生け花、絵画の展覧会や教室など、多彩な場として活用され、多くの方々に親しまれ、楽しんでいただける場所となりました。



開館10周年 記念イベント

7/13(土)

上映会（午前予定）

「名古屋城下町物語」

解説…森 零氏

日本史上初の武家政権を樹立した源頼朝、織田信長の父であり、歴史を大きく動かしていった信秀、初代名古屋城主・徳川義直など、この映画では、尾張氏（おわりうじ）に始まり戦国時代、江戸時代を経て現代まで魅力に溢れた人物を多く生み出し、時代を先駆ける様々な文化を発信しつづけてきた尾張名古屋の歩みと人びとの営みを、研究者達の語りと資料を中心にはじめます。当日は名古屋活動写真監督の森零氏のシネマトークも開催いたします。

講演会（午後予定）

「尾張徳川家と建中寺」

講師…建中寺住職 村上真瑞氏

名古屋城下の寺院の中で最大の境内を誇っていた建中寺は、現在でも尾張徳川家の菩提寺です。初代尾張徳川義直の影堂（えいどう）として慶安4年（1651年）、二代光友が建立し、後に光友自身も葬られ、尾張徳川家の菩提寺になりました。今回の講演会では、建中寺住職 村上真瑞氏に、尾張徳川家と建中寺との関わりと歴史をお話ししていただきます。



7/20(土)

午後2時～午後3時

午後2時～午後3時

「ジャズライブ・イン 檀木館」

サックス…加藤大智

ピアノ…平光広太郎

ボーカル…Junko

2011年にアルバムをリリースし東海地方を中心に全国ライブで活動する加藤大智（サックス）、高校、大学で音楽を専攻後2003年に歌手活動を開始し透明感のある歌声と温かいステージングが魅力のJunko（ボーカル）、幼少よりクラシックピアノ、その後ジャズピアノに転向し、色彩豊かな力強い音色に定評がある平光広太郎（ピアノ）。3人のジャズ演奏をお楽しみください。



7/15(月・祝)

午後2時～午後3時

弦楽四重奏

「バル・カルテットコンサート」

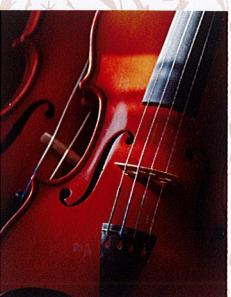
ヴァイオリン…小森絹子

ヴァイオリン…臼田妙

ビオラ…小林伊津子

チェロ…酒井直

名古屋フィルハーモニー管弦楽団員を中心としたオーケストラ・プレイヤーの4人により2004年に結成されたバル・カルテットが、文化のみち檀木館をイメージした曲目で弦楽四重奏のコンサートを催します。定評のあるバランスのとれた緻密なアンサンブルにご期待ください。



平成30年度 催し物暦（10月～3月）

10／13～10／28

名古屋まつり協賛
『伊勢型紙×花鳥風月』展

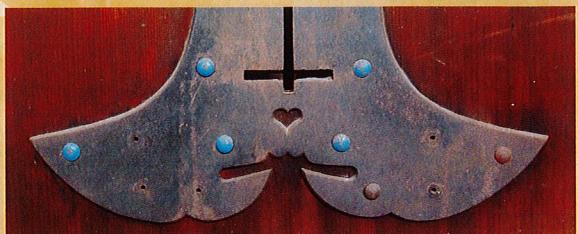
[

歩こう！文化のみち2018
錦秋の二胡コンサート

11／3

今年は「亥年」です。ハート型に似ていると言われる「亥の目(猪の目)」は、邪気を払う魔除けとして奈良時代より神社仏閣、城、民家の金具や瓦、灯籠などに多く使われています。樟木館にも数は少ないですが、蔵の鍵金具(分銅型)、母屋や蔵の鬼瓦に「亥の目」が施されています。

西藏正面



鍵金具「亥の目」(西藏):中心部ハート型部分

「福を招く文様のおはなし」



鬼瓦「亥の目」(和館):
中心部ハート型部分

引手「蝙蝠」(和館):和室1



「こうもり」は漢字で「蝙蝠」と書きます。中国では、「蝠」の字と吉祥を意味する「福」の字が似ていることから、蝙蝠は福を招く動物とされ、日本でも古くから文様として使われてきました。樟木館の和館の客室（和室1）にある違棚上の天袋（袋戸棚）の引手にも、この「蝙蝠」が使われています。建中寺（2面掲載）本堂の柱などの節目の埋木も蝙蝠が使われています。

亥の目や蝙蝠は幸（さち）を与えてくれますので、是非、探してみてください。



11／14～11／25

天山・西域シルクロード写真展
近江弘大自然の旅



かわいいお雛様特集



2／2～3／10

文化のみち樟木館では、

館主催イベントをはじめ、貸室利用による

イベントを年間通しておこなっています。

当館では和室・洋室・茶室・

蔵・庭をお貸しします。

詳しくは下記の電話番号、

ファックス番号へお問い合わせいただか

ご覗ください。